

NGV Information

天然ガス自動車

【発行】東邦ガス株式会社 天然ガス自動車推進グループ 【制作協力】名古屋市環境局地域環境対策部大気環境対策課

平成24年度 天然ガス自動車導入補助制度について

平成24年度も天然ガス自動車導入には多くの導入補助があります。天然ガス自動車導入に当たってのご負担は大幅に軽減されますので、是非、天然ガス自動車の導入をご検討ください。

各補助制度には条件があります。詳しくは東邦ガス天然ガス自動車推進グループにお問合せください。

愛知県での緑ナンバー(営業用)^(注1)天然ガス自動車導入補助

	国土交通省	愛知県(予定)	トラック協会(予定)
登録時期	4月1日～3月31日	(交付申請受理通知後)～ 3月31日	4月1日(予定)～2月28日
補助額	車両価格差または改造費の1/3 経年車 ^(注2) の廃車を伴う場合、 車両価格差の1/2	(国交省と同じ)	車両価格差の1/3
協調補助	地方公共団体等との協調補助	国交省との協調補助	国交省・地方公共団体との 協調補助
その他	年間3台以上導入が必要。 ただし注3の場合は1台でも 補助対象となる。		

注1 白ナンバー(自家用)の天然ガス自動車導入は、中小企業等が補助対象で愛知県補助が受けられます。

注2 9年以上使用の車を永久抹消すること。

注3 注2および中小企業で「グリーン経営認証登録済み事業者」「安全性評価事業(Gマーク認定済み)事業者」
「ISO9001、14001適合組織」

国土交通省・愛知県・トラック協会

天然ガス自動車への買い替え補助

送迎用バス(車齢8年超)や、ディーゼルトラックを廃車し、天然ガス自動車などへの買い替えの補助制度です。

対象 幼稚園・保育園の送迎バスやディーゼルトラック 等

※ 詳しくは名古屋市環境局(052-972-2682)までご相談ください。



名古屋市

広告掲載制度

新車の天然ガス自動車を導入、もしくは使用過程ディーゼルトラックを天然ガス自動車へ改造いただいたユーザさまに、天然ガス自動車シールの貼付等を条件に東邦ガスから広告掲載費をお支払いいたします。

大型トラック (車両総重量18t以上)	2,000千円/台	先着2台
トラック(含ハイエース)、 バス	300千円/台	先着40台
小型バン、軽自動車	100千円/台	先着40台

東邦ガス(株)

これからの物流を担う 大型天然ガストラック

(一社)日本ガス協会は、「大型天然ガストラックの普及推進事業」を平成23年12月から2台のモニター車を使用して開始しました。本年3月15日からは、モニター車を3台に増やし、普及推進に取り組んでいます。3月14日、東京都内で行なわれ、関東運輸局をはじめとしてトラック協会関係者、モニター協力事業者などが出席されました。キーの贈呈の他、モニター企業15社によるテープカットが盛大に行なわれました。



中部初! 大型天然ガストラックが活躍中

平成23年12月から2月末までモニター事業に参加された有限会社ヤマコン(山田亨社長)が大型天然ガストラックを導入されました。

中部地域では他社に先駆けての導入で、走行距離が長い大型トラックこそ天然ガスによるクリーンな輸送が必要だと社長は述べられています。

小牧市⇄東大阪市をリンナイ様の部品を積んで毎日往復しており、音が静かで排ガスの臭いがしないのでドライバーからも喜ばれています。



大型天然ガストラックとは?

従来のディーゼルエンジン以外の低公害車が見当たらない分野で、近畿地区を中心に導入が進んでいる大型天然ガストラック。近畿運輸局が行なった実証実験では、大型ディーゼル車との比較においてCO₂が17%、NOxが91%削減できることが確認されました。

名古屋ウィメンズマラソンに

天然ガス自動車が伴走車として活躍

3月11日、名古屋ウィメンズマラソン(主催:日本陸上競技連盟・中日新聞社)で、東邦ガスの天然ガス自動車2台が時計車と報道カメラ車として活躍しました。

今大会は、ナゴヤドームを発着するコースにリニューアルされるとともに、ロンドン五輪代表の最終選考会を兼ねており、史上まれに見る豪華なランナーが出場する競技会でした。また世界初となるおよそ15,000人の女性のみが参加するマラソン大会で、非常に注目が集まる大会となりました。

時計車はレースの先頭を走り、報道カメラ車はマラソンのドラマを求めてランナーを追い、環境やランナーに配慮した車両としてレースに華を添えました。その中でも、ゴール間近の日本人トップ争いでは、報道カメラ車がランナーと併走し、マラソンの臨場感を伝えました。



ゴール間近で尾崎選手(右)、中里選手(左)と併走するいすゞCNG車(報道カメラ車)

エコ・ステーション特集

東日本大震災から約1年が経過し、各地で復興に向けた取組みが進み始めています。そこで、震災時に天然ガススタンドや天然ガス自動車がどのような状態であったのかを少し振り返ってみます。

東北地区の天然ガススタンドの状況は

宮城県仙台市内5ヶ所の天然ガススタンドは、津波被害を受けた仙台市ガス局港工場を除き、地震発生2週間後には営業を再開しました。その他の被災地域では地震により感震装置が作動して安全に停止したものの、設備の損傷は無かったようです。

同時期、約8割のガソリンスタンドは営業しましたが、給油制限や営業時間の短縮を行い長蛇の列になりました。

天然ガススタンド
(仙台幸町)



ガソリンスタンドに並ぶ車両

関東地区の天然ガススタンドの状況は

関東地区においても、ほとんどの天然ガススタンドで営業が継続でき、震災後2週間ほど天然ガススタンドの充填台数が従来に比べ20%程増加しました。これはガソリンスタンドの閉鎖や給油制限が実施されたため、天然ガス自動車の稼動が増えたためと考えられます。

関東地区の

当時の お客さまの 声※

※出展：東京ガス株式会社
NGV News 2011年臨時
増刊号「お客さまの声」

天然ガス自動車で助かった

◎軽油はインタンク備蓄では不足し、補充に苦労したが天然ガス自動車は影響なく使用できた。(運送事業者)様

天然ガス自動車を検討したい

◎この震災でガソリン・軽油の購入に苦労したので、今後の更新時には天然ガス自動車を検討したい。(運送事業者)様

◎地震後、天然ガストラックを導入したいが、スタンドで充てん可能かどうかの問合せを2、3件受けた。(スタンド事業者)様

セキュリティの重要性

◎エネルギーセキュリティの観点から燃料分散を計画的に実施してきた。天然ガス自動車も多数導入していたので、ガソリン・軽油不足の折も困ることはなかった。(自治体)様

環境貢献だけではなくエネルギーセキュリティを考え、
燃料の多様化を検討される方が増えているようです。

●エコ・ステーション紹介●



運 営 東邦液化ガス(株)
営業時間 7:00 ~ 23:00 年中無休
所在地 北名古屋市鹿田東村前79番地
連絡先 0568-26-6777

高速からのアクセスに便利な、ひろ～い間口の「北名古屋エコ・ステーション」

「北名古屋エコ・ステーション」は、名古屋高速(小牧線・一宮線)と東名阪自動車道に囲まれ、東には楠JCT、西には清洲JCTと、高速とのアクセスに優れた場所にあります。また、間口・敷地ともに広く、大型車も対応可能なスタンドです。

先日、お客さまへのサービス向上のために洗車機のリニューアルをいたしました。営業時間も7:00～23:00と長く、お客さまからも大変ご好評な「北名古屋エコ・ステーション」を今後ともよろしくお願いたします。

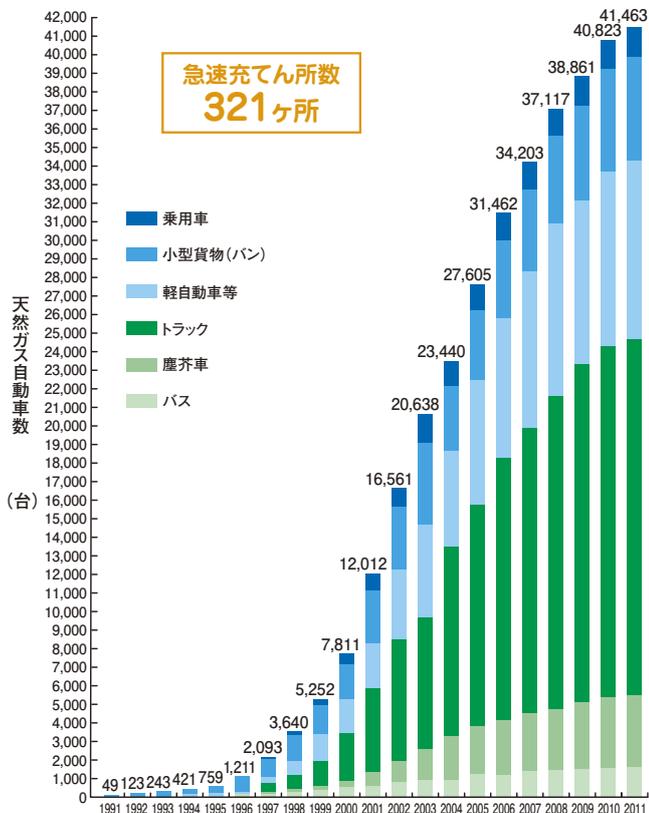
『あいち都市緑化フェア』で環境にやさしい天然ガス自動車を紹介

4月29日(日・祝)大高緑地にて、あいち都市緑化フェア(主催：愛知県、(財)愛知県都市整備協会【愛知県都市緑化基金】)が開催されました。

東邦ガスブースでは、天然ガス自動車の展示のほか、NGVに関するクイズラリーやビンゴ大会などを実施し、親子連れなど多くのお客さまにゴールデンウィークの楽しい一日をお過ごしいただきました。



■全国天然ガス自動車普及の推移



■天然ガス自動車導入状況*

(平成24年3月末現在)

車種	北海道	東北圏	関東圏	東海・北陸圏 (内、東邦ガス管内)	近畿圏	中国・四国圏	九州圏	合計
軽自動車	131	106	2,899	1,916 (912)	2,762	488	917	9,219
乗用車	68	36	654	400 (255)	221	102	55	1,536
小型貨物(バン)	64	96	2,247	1,225 (972)	1,383	173	159	5,347
トラック	444	170	9,825	2,070 (1,586)	4,775	606	419	18,309
塵芥車	34	10	2,300	303 (196)	952	65	42	3,706
バス	18	25	832	191 (162)	377	72	27	1,542
フォークリフト等	1,403	221	54	10 (8)	88	0	28	1,804
合 計	2,162	664	18,811	6,115 (4,091)	10,558	1,506	1,647	41,463

出典：日本ガス協会

* 導入台数は新規導入数の累積であり、実際の保有台数とは異なります。



天然ガス自動車推進グループ共用メールアドレスはこちら → ngv@tohogas.co.jp

天然ガス自動車に関するお問い合わせ

東邦ガス(株) 天然ガス自動車推進グループ
 〒456-8511 名古屋市熱田区桜田町19-18

電話: 052-872-9356
 FAX: 052-881-0008

